

■法定後見累計受任件数10（後見：7 保佐：3） ■任意後見契約件数：2

安心して暮らせる地域社会のために

シルバー人材センター地区会で成年後見制度説明会！



↑大崎地区夏季全体会(8月7日(日)大崎第一区民集会所)



↑SKサポートの活動状況などをご紹介



これからも、いろんな地域の皆様にお会いしたいです。

↑大井東地区夏季全体会  
(8月28日(日)東大井区民集会所)



↑戸越地区夏季全体会  
(8月21日(日)中小企業センター)

SKサポートでは、公益社団法人品川区シルバー人材センター様から、区内各地で開かれる地区全体会で「成年後見制度説明会」を行うようご依頼をいただきました。

今回お受けしたのは、大崎地区、戸越地区、大井東地区の夏季全体会です。会員の皆様の親睦や情報伝達も兼ねての会合のため説明会の時間は30分程度でしたが、成年後見制度のうち特に任意後見制度を中心にした説明会を企画しました（費用は無料）。

働くことを通じた積極的な社会参加が目標のシルバー人材センター会員の皆様ですが、「加齢による判断力の低下の結果、金融機関での預金取引にも支障が出てくるので、ご自身で判断できるうちに任意後見制度を利用しておけば安心！」というご説明を皆様熱心に聴講していただきました。また、説明会終了後には個別相談のご依頼もありました。

SKサポートでは、今後も地域貢献活動として説明会や相談会をお受けしていきます。

## 地域貢献

成年後見制度の普及により、高齢者等が安心して暮らせる地域社会に貢献します。



講義の様子(品川区社会福祉協議会会議室にて)

成年後見制度の利用拡大には、地域の行政機関や社会福祉協議会の積極的な取り組みが必要とされています。中でも、後見等受任の担い手として市民後見人の育成と活用が求められています。

品川区では9月3日(土)から「平成28年度市民後見人養成講座」が始まりました。SKサポートでは品川区社会福祉協議会品川成年後見センターから、講師派遣のご依頼を受け、9月10日(土)の科目「成年後見制度の基礎」で、SKサポート業務部長が実務経験を交えて講義を担当しました。

## 研修

信用金庫職員を対象にした成年後見制度に関する研修等を受託しています。



実務例をもとに討議↓

↑映像資料も活用



毎年最高裁判所が全国の家庭裁判所の成年後見制度の利用状況について取りまとめて公表している「成年後見関係事件の概況」によれば、法定後見などの申立ての主な動機のなかで最も多いのが「預貯金等の管理・解約」です。

このような社会状況に対処するため、信用金庫の職員研修にも成年後見制度に関する科目が取り入れられています。

9月17日(土)城南信用金庫本店で開催された「土曜セミナー」では、任意後見制度の理解をテーマに、SKサポート職員が実務に即した講義を行いました。

## 法人運営

成年後見制度説明会などで使用する映像資料をご用意しています。



DVDを取り入れた説明会なども無料でお受けしています。SKサポート事務局までご相談ください。

SKサポートでは、成年後見制度の説明会にご参加の方々により分かりやすい説明ができるよう映像資料を用意しています。

民事法務協会制作の「三遊亭円楽が案内する任意後見制度—伝えたい、実現したい自分の生き方」(写真左)、「早見優が案内する成年後見制度—自分らしい明日のために」(写真中)の外、SKサポートの実際の後見活動を収録した自主制作ビデオ(写真右)の3種類のDVDがあります。